(2)助成限度額の見直し

現行

種類	概要				
分野指定助成	内容	1 「保健・医療・福祉」他5分野に係る活動			
		2 継続して助成を受けることができる年度は3ヶ年度を限度			
		とする。			
	助成額	・ 限度額 5万円~100万円			
		• 助成率 事業費の 2/3 を上限			

課題

- 分野指定助成の助成下限額5万円は、規模が小さく事業性が出にくい。
- 分野指定助成の助成上限額 100 万円は、これまでの助成実績額から大きく離れており、また、財源となる寄附受入額は年間 200 万程度であるため、実情に見合っていない。

事務局案

種類		概要			
ステップアップ助成	内容	1 市民公益活動を対象とする。			
		2 継続して助成を受けることができる年度は3ヶ年度を限度			
		とする。			
	助成額	・ 限度額 25万円			
		助成率 事業費の 2/3 を上限			

(提案理由)

- 現行の限度額は、当初、小規模なものから大規模なものまで幅広い事業を助成対象として想定したもの だが、実際の助成申請状況などから、本市NPO活動の活動規模に見合った設定ではないと考えられる。
- 大規模な事業よりも、幅広くより多くの活動を支援し、本市全体の市民公益活動の底上げに主眼を置い た制度としたい。
- ・これまで分野ごとの助成枠内で申請をしていたが、分野指定別の助成を廃止することにより、高額な助成申請があった場合に、助成団体数が大幅に減少することになる。そのため、申請 1 件当たりの限度額をこれまでの助成実績に見合った金額に下げる必要がある。
- ・助成限度額は、これまでの助成実績から25万円としたい。

補足資料① これまでの分野指定助成実績

	件数	助成総額	平均額	最高額
H24	6件	790,500円	131,750円	200,000円
H25	6件	1,311,970円	218,662円	350,000円
H26	12件	2,317,000円	193,083円	450,000円
H27	10件	1,540,000円	154,000円	228,000円

[※] H24 は全体予算額が少ないため、H27 は助成申請金額から委員会による減額査定を行ったため、 それぞれ平均額が少ない。

補足資料② 限度額を変更した場合の助成件数及び平均額

	(A)現行制度		(B)事務局案 (上限 25 万、率 2/3)		差額 (B)-(A)	
	件数	助成平均額	件数	助成平均額	件数	助成平均額
H24	6件	131,750円	6件	131,750円	〇件	O円
H25	6件	218,662円	8件	163,996円	2件	-54,666 円
H26	12件	193,083円	14件	165,500円	2件	-27,583円
H27	10件	154,000円	10件	154,000円	〇件	O円

^{※ 4}年度合計で25万円を超過する団体は、4団体。(助成額30万円~45万円)